

能美のお人柄

#1

能美市で活躍している方々を紹介するコーナー

能美市の皆さんと一緒に

新しい観光商品の企画を

つくりあげていきたいです。

今回は、地域活性化起業者として近畿日本ツーリストから派遣され、能美市役所の観光交流課で勤務されている島崎さんをインタビューしました。



九谷焼ビッグ monumento前にて

しまさき まなみ
島崎 愛美 さん

市観光交流課ではどのようなお仕事をされていますか

旅行会社での経験を生かして、市内の観光素材となりうる素材の発掘と磨き上げをするのが主な仕事です。日々、能美市にしか無い面白いものをリサーチしています。

観光資源としての能美市の魅力は何ですか

一番はやはり伝統工芸の九谷焼ですね！
国指定史跡の能美古墳群や開湯1400年の辰口温泉なども多様な歴史・文化が根付いていて、この地に住んでいる人も含めて魅力的だと思っています。

これまで2年間の活動を通じて、どのような成果がありましたか

昨年8月に観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品事業」に採択され、実証実験として九谷陶芸村

の九谷焼ビッグ monumentoのモニターツアーを企画・実施したところ、

全国から約20名の旅行会社の方やインフルエンサーにご参加いただき大変好評でした。

昨年10月には、能美市九谷焼美術館五彩館で九谷陶片「ハッピース」という九谷焼の陶片を使ったアクセサリー・小物づくり体験も開始しました。

令和5年度は観光プロモーションの予算も拡充されていますが、どのような展開をしていきたいですか

世界で唯一、九谷焼の中に人が入れる建物である九谷焼ビッグ monumentoをキラコンテツとして、北陸新幹線県内全線開業に向けて、引き続き磨き上げを行っていきます。大都市圏に向いている観光PRやSNSでの情報発信にも力を入れていきたいですね！

編集後記

リニューアルでフルカラー化となった市議会だよりはいかがでしたでしょうか？

表紙タイトルも、より分かりやすくしたいとの思いから、『のみだより』から『能美市議会だより』に変更しました。3月に日本中が感動したWBC栗山英樹監督の言葉に「思い切って歩み出してみよう」とあり、私もこの言葉に倣い、これまで以上に思い切りよく、市議会の内容を伝えてまいります。
(卯野修三)

広報広聴特別委員会

【委員長】 卯野 修三
【副委員長】 近藤 啓子
【委員】 山下 毅 澤田 貞
中村 純子 荒井 昌宏



能美市議会公式 YouTube チャンネル

本会議のライブ・録画映像などを配信中！



マチイロ

電子版も読めます！

